

府中市の観光情報

【史跡】

◇武蔵府中熊野神社古墳（府中市西府町2-9）

この古墳は、日本国内でも3例しかない上円下方墳（じょうえんかほうふん）という貴重なものであると確認されました。他の2例（奈良県、静岡県）が7世紀後半～8世紀前半とされるのに対し、ここは7世紀前半と判明し、上円下方墳の国内最大で、最古級の古墳とわかりました。2005年7月に国指定の文化財（史跡）に指定されています。（府中観光協会 HP より）

〔アクセス〕京王線「府中駅」より京王バス【甲州街道経由、第七小学校循環】「西府3丁目」下車

◇高倉塚古墳（府中市分梅町1-11-2）

府中崖線の斜面上に広がるこの周辺には、確認されている古墳が二七基あり、これらは高倉古墳群と呼ばれています。墳丘が残っているものは五基ありますが、高倉塚古墳は古墳群の中心に位置しており、古来より「高倉塚」と呼ばれ象徴的な存在でした。そのため、中世以降には信仰の対象になっており、近年まで厚く保護されてきました。これまでの発掘調査では、墳丘の構築工法の判明、墳丘下層から六世紀前半とされる土師器杯が出土するなど学術成果があり、高倉古墳群を研究するうえで貴重な資料となっています。なお、付近の古墳群からも土器・直刀・鉄鏃・玉類が出土しており、特に昭和の初め頃に出土した、銀象嵌太刀および太刀四振りは、平成六年二月に市の重宝に指定されています。（府中観光協会 HP より）

〔アクセス〕京王線分倍河原駅より徒歩5分

◇新田義貞公之像（府中市片町3-26-15）

分倍河原の合戦で活躍した新田義貞公の像が建っています。馬上刀をふりかざす勇ましい姿の像は、文化勲章受賞者の富永直樹氏の作品です。（府中観光協会 HP より）

〔アクセス〕JR南武線・京王線分倍河原駅より徒歩1分

◇分倍河原古戦場碑（府中市分梅町2-59-4）

元弘3年（1333）5月、上州（群馬県）に討幕の兵を挙げた新田義貞は、鎌倉幕府軍を打ち破りながら南下。5月16日、府中の分倍河原（ぶばいがわら）で北条泰家率いる幕府軍を下し一気に鎌倉に攻め込みました。「太平記」によれば、このときの新田軍は10万、対する幕府軍はこれをやや上回ったと記されています。この歴史的な合戦の舞台となった分倍河原に、新田氏の子孫で元男爵新田義美氏の筆による記念碑が昭和10年に建てられました。（府中観光協会 HP より）

〔アクセス〕京王線中河原駅より徒歩10分

◇高札場（東京都府中市宮西町5-1）

江戸時代、幕府から御法度（ごはつと）、掟書（おきてがき）、犯罪人の罪状などを一般庶民に通達する方法として、板に書き示して街道沿いの宿場や橋のもと、村の名自宅前など、人目に付きやすい場所に掲げたものを「高札」といい、これを掲げた場所を「高札場」といいました。これに似たものはすでに室町時代からありましたが、通達の体制や場所の整備が行われたのは江戸時代に入ってからで、幕府の威光を示すためにも、盛んに利用されました。府中の高札場は大国魂神社御旅所の柵内に現在も残っています。ここは当時、甲州街道と北上する川越街道、南下する相州街道（現在の府中街道）が交差する交通の要でした。（府中観光協会 HP より）

〔アクセス〕JR府中本町駅・京王線府中駅より徒歩6分

【寺院】

◇大國玉神社（東京都府中市宮町3-1）

社伝によれば、景行天皇41年（111）5月5日、武蔵国の護り神として大國魂神を祀ったのが始まりとされています。大化の改新以後、この地に武蔵国の”国府“が置かれて以来、”国司“が祭祀を執り行っていました。平安時代に各諸神を合祀する「総社」と呼ばれるものが置かれ、武蔵国では、大國魂神社がその総社となり、さらに、平安末期には著名な六か所の神社を合祀して「武蔵六所宮」と呼ばれるようになりました。武士の世の中になっても広く武将たちの信仰を集め、衰えることがなかったようです。徳川家康が、関が原の戦いや、大坂の陣の戦勝祈願成就の御礼として馬場を献上し、本殿や拝殿、楼門を修築しています。明治4年（1871）に武蔵総社大國魂神社と改称し現在にいたっています。毎年5月の例大祭、くらやみ祭りでは70万人の観光客で賑わいます。（府中観光協会HPより）

〔アクセス〕京王線府中駅より徒歩5分

◇称明寺（府中市宮西町1-9-1）

正式名は、諸法山相承院。寛元3年（1245）道阿上人一光大和尚開山の古刹。時宗。寺伝によれば、武蔵介であった源経基が平将門征伐のときの館跡といわれています。境内の地藏堂は日限（ひぎり）子育地藏尊をまつり、近隣の信仰を集めています。（府中観光協会HPより）

〔アクセス〕京王線府中駅より徒歩3分

◇善明寺（府中市本町1-5-4）

天台宗。正しくは、悲願山善明寺。建長5年（1253）国分寺黒鉄谷戸（くろがねやと）の刀鍛冶、藤原助近作の「大鉄仏阿弥陀如来坐像」及びその胎内仏とされる「小鉄仏阿弥陀如来立像」が寺宝として安置されています。共に国指定の重要文化財です。墓地には依田伊織や勤王の志士西園寺実満が眠っています。（府中観光協会HPより）

〔アクセス〕JR府中本町駅より徒歩3分

【博物館など】

◇郷土の森博物館（府中市南町6-32、<http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/>）

〔アクセス〕①分倍河原駅または府中駅から「郷土の森総合体育館」行き「郷土の森正門前」下車

②ちゅうバス南町・四谷循環「南町二丁目」または「芝間稻荷神社」下車約6分

分倍河原駅方面からは、「南町二丁目」で下車してください

中河原駅方面からは、「芝間稻荷神社」で下車してください

◇サントリー（株）武蔵野ビール工場（休日は予約したほうが無難：042-360-9591）

工場見学後、ビールが試飲できる

〔アクセス〕京王線分倍河原駅から無料シャトルバス運行

◇府中市美術館（府中市浅間町1-3（都立府中の森公園内））

〔アクセス〕ちゅうバス（多磨町循環）「府中市美術館」下車すぐ

武蔵小金井駅行きバス（一本木経由）「天神町二丁目」下車すぐ

ほかにも、府中は見所が満載です。ぜひ、観光協会のホームページなどをご覧ください！

<http://www.kankou-fuchu.com/index.html>